

包 括 的 公 表

平成 26 年 1 月～3 月に報告された医療事故のうち、包括的公表となる事例は下記のとおりです。

発生場所	概 略	再発防止策
外来	錠剤の粉碎処方異なる成分含有量の処方をした。	錠剤を粉碎処方する際は、その成分含有量を再確認する。
外来	検査時に造影剤が漏出した。	造影剤開始前には、医師とともに接続部を触って確認することとした。
入院	持続翼状針の針が体内に遺残した。	7 2 時間使用可能な留置針を使用することとした。